

きゆうしょくニュース

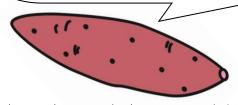


れいわ ねん がつ かかようび 令和7年10月14日火曜日

10月13日は「さつま芋の日」



さつまずには、カリウムやビタミンC、 食物繊維などがたっぷり♪皮にもポリフェノールなどの栄養があるので、皮ごと 食べるのがおすすすめです!



今から 220年ほど前、江戸時代、京都に焼き芋屋さんが誕生しました。当時、さつま芋は、蒸して食べていましたが、焼いたさつま芋が栗の味に似ていたことから「栗(九里)にはやや及びませんが」という洒落で「八里半」とつけたそうです。その後、江戸(東京)にも伝わり、小石川の焼き芋屋さんが「栗(九里)より(四里)うまい十三里」と名付け、「さつま芋 = 十三里」となったそうです。また、当時さつま芋の産地として知られていた埼玉の川越が、江戸から十三里(52km)のところにあるためという説もあります。さつま芋の日は、さつま芋を十三里と呼ぶこと、10月が旬であることから「川越いも友の会」により 1987年に制定されました。今日は、さつま芋を素揚げして、蜜をからめた、大学芋です♪

きょう きゅうしょく つか ちばけんさん た もの **☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆**こめ ぎゅうにゅう いき ふなばししさん こまっな **米 牛乳 さつま芋 船橋市産→小松菜**

